

2022-05 2022.06.21

2022 年 6 月 議事録

東小学校区きずなネットワーク運営協議会 6 月定例会議事録

2022 年 6 月 21 日（火）AM10：00～12：05 東児童館集会室

出席者；笹澤、篠原、須藤、柏木、加藤、神田、半田、鈴木

◎ 報告

①ホームページの整備状況；担当者欠席のため次回へ

②赤塚東山自治会館での懇談出席者の感想；

⇒資金面が一番気になったが建て替え資金を長期的に積み立てていた。自分たちにもこの視点が必要か？

⇒会館の管理責任は自治会組織だが、日常的な運営は有志の集まり。自主活動組織だからこそ今の状況が実現したのではないか。きずなネットもそうした役割が負えるのだろうか。

③ふれあいサロンにて、包括支援センターの方のミニ講演会を実施。；

普段来られない方も参加していて、自分の普段からの疑問や不安を質問していた。（以下例えば）

⇒自宅で最期を迎えたいがそれに対応できる行政的援助はあるか？

⇒90 歳独居だが健康。草取り・買い物・掃除など手が回らなくなっているが補助はあるか？

◎ 議題

①非常時井戸水供給システムの整備について

稲荷前 5 軒；稲荷前はほとんどが 1 区に点在。自治会担当者との連携が難しいため、きずなのメンバーで回る。東 2 丁目 10 軒；五十塚との合併が成立すれば、きずなメンバーと当該自治会役員で回り、所有者とのコミュニケーションにつながる。秋口には可能か。その際、個人情報保護の観点から、東 2 丁目自治会長の限定として東の供給宅リストを渡す。

・次回までに訪問時のアンケートを作成する。

②地域包括支援センターとの懇談会について

目的「センターは何をやる場所？」を知ってもらう。（地域に住み続けるためのパートナーとしての機能）

開催主旨と周知 集める方法は回覧板。対象年齢は限らず、現役層には親の介護・高齢層には自らが抱える不安といった個々が持つ悩みを解消する一助として利用できることを示す。

開催方法 活発な質疑応答をメインにしていくために、会場は稲荷前研修センターと鍛冶が台自治会館の 2 本立て。秋口開催で調整。質疑を活発にするために「自身・近隣の心配事相談」「遠方の親の心配事とセンター間ネットワークの利用」を呼び水とする。

* 防災マップ更新に伴う講演会とは別建てになる。

③「在宅療養支援機関マップ」について

・5 km 以内の「在宅医療を支援機関登録クリニック・近隣の訪問薬局・訪問看護ステーション」を掲載する。

⇒「林クリニック」が市の在宅療養支援機関の指定を外れているが、訪問医療・往診・看取り機能を備えていること、かつ地域内であることから例外的に掲載する。

追記；会議後、柏木宅に東 2 丁目自治会所有の「カセットボンベ式発電機」で柏木邸の井戸ポンプが動作することを確認。

次回は 7 月定例会

7 月 19 日（火）AM10：00～ 東児童館集会室の予定